慣用句(上級)大きな文字プリント11

配布番号

問1　「身につまされる」の意味はどれですか？

1. 他人の不幸や苦しみを、自分のことのように感じて切なくなる
2. 他人の厳しい状況を目の当たりにして、同情の念を抱く
3. 他人の苦労話を聞いて、自分の過去の失敗を思い出し恥ずかしくなる
4. 他人の失敗を見て、自分も同じ目に遭うのではないかと不安になる

問2　「眉に唾をつける」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 眉に唾をつけると、魔除けになると信じている。
2. 眉に唾をつけても、なかなか嘘は見抜けなかった。
3. 彼は眉に唾をつけて、鏡の前で身だしなみを整えた。
4. 怪しい勧誘には、眉に唾をつけて対応した。

問3　「熱を上げる」の意味はどれですか？

1. ある物事に夢中になってのめり込む
2. 仕事の効率を上げるために努力する
3. 体温が上昇して高熱が出る
4. 怒りで感情が激しく高ぶる

問4　「気を利かす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 彼が気を利かせて、窓を開けて換気をしてくれた。
2. 会議中に気を利かして、大きな声で笑い出した。
3. 気を利かして、自分の意見をはっきりと主張した。
4. 彼は気を利かして、わざと難しい問題を出題した。

問5　「白を切る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 心当たりがあるはずなのに、彼はとぼけて白を切った。
2. 彼は白を切るのが得意で、いつも正直に話してくれる。
3. 白を切ることで、ようやく真実を話す決心がついた。
4. 白い紙をハサミで白を切る作業は、とても難しい。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(上級)大きな文字プリント11　　答え合わせ

問1　答え 1　他人の不幸や苦しみを、自分のことのように感じて切なくなる

「身につまされる」は「他人の不幸や苦しみを、自分のことのように感じて切なくなる」という意味です。

問2　答え 4　怪しい勧誘には、眉に唾をつけて対応した。

「眉に唾をつける」の正しい使い方は「怪しい勧誘には、眉に唾をつけて対応した。」です。 意味は「だまされないように用心する」です。

問3　答え 1　ある物事に夢中になってのめり込む

「熱を上げる」は「ある物事に夢中になってのめり込む」という意味です。

問4　答え 1　彼が気を利かせて、窓を開けて換気をしてくれた。

「気を利かす」の正しい使い方は「彼が気を利かせて、窓を開けて換気をしてくれた。」です。 意味は「相手の気持ちやその場の状況を察して、気の利いた行動をとること」です。

問5　答え 1　心当たりがあるはずなのに、彼はとぼけて白を切った。

「白を切る」の正しい使い方は「心当たりがあるはずなのに、彼はとぼけて白を切った。」です。 意味は「知っていることを知らないふりをする」です。
